

別記様式第9号

さとうきび農業機械等リース支援事業に関する事業評価票

事業名	都道府県 名 地区名	事業実施 主体名	対象作物 等	事業実施 年度	成果目標の 具体的な内容	成果目標の達成状況				具体的な取組内容	基金管理団体の意見
						基準年 (計画策定時) 平成24～ 25年	目標値 平成28年	実績値 令和6年	達成率		
1	鹿児島県 種子町 中種子	公益財団法人 種子島 農業公社	さとうき び	26年度	10a当たりの労働時間を削 減 (hr/10a)	16.6hr	11.4hr	13.8hr	54.1%	ハーベスタ (MCH-15WE2) 収納袋41枚	ハーベスタの導入により、収穫作業の省力化が図られたものの、作付け 品種の変更や1台当たりの受託ほ場数の増加等により収穫作業が低下 し、成果目標は未達成となった。今後は、各関係機関と連携し、作付基 準の見直し等を行うことにより労働時間削減に向けた取組を実施してい く必要がある。
2	鹿児島県 南種子町 島間	横峯中央さとうきび生産組合	さとうき び	26年度	10a当たりの収量を増加 (t/10a)	7.4トン	7.8トン	0.0トン	-1672.7%	ハーベスタ (HC-51K) 収納袋50枚	ハーベスタの導入により、収穫作業の効率化が図られ、労働時間を削減 をしたことで、適期の株出管理作業が可能となったが、当組合は休止状 態であり、目標達成できなかった。
3	鹿児島県 南種子町 西之	安久保さとうきび生産 組合	さとうき び	26年度	10a当たりの収量を増加 (t/10a)	6.4トン	7.0トン	5.2トン	-181.5%	トラクター (44ps), ロー タリー	トラクター及びロータリーの導入により、耕耘・整地作業の効率化が図 られ、適期の株出管理作業が可能となった。しかしながら、収穫後の萌 芽不良が多く、植え替えが増加したこと等の影響により、単収の目標は 達成できなかった。 今後は、株出し萌芽性が優れる「はるのおうぎ」が増加する見込みであ るため、引き続き適期管理を行い、目標達成に向けた取組を実施してい く必要がある。
					株出栽培の割合を増加 (%)	77.2%	81.3%	80.0%	67.3%		
4	鹿児島県 南種子町 長谷	株式会社 南種子精脱 業	さとうき び	26年度	10a当たりの収量を増加 (t/10a)	6.5トン	7.5トン	5.7トン	-76.2%	トラクタ (99ps), ロータ リー, ブラソイラ-, プ ロードキャスター, ハイ ドロプッシュ	大型機械導入により、作業効率を上げ、今まで遅れていた適期作業が可 能となり、株出割合を増加させることができた。しかしながら、台風よ る生育遅れ等の影響により、単収の目標は達成できなかった。今後 も作物の生育や環境の変化に合わせ適切な管理作業に努めるなど、目標 達成に向けた取組を実施していく必要がある。
					株出栽培の割合を増加 (%)	65.4%	70.0%	H29達成済			
5	鹿児島県 喜界町 塩道	塩道さとうきび生産組 合	さとうき び	26年度	株出栽培の割合を増加 (%)	69.0%	77.0%	78.5%	118.8%	ハーベスタ (HC-40), 収納袋42枚	ハーベスタの導入により、収穫作業の効率化が図られ、労働時間を削減 したことで、適期の株出管理作業が可能となった。株出栽培面積拡大に 向けた取組を実施したことにより、目標が達成できた。
6	鹿児島県 徳之島町 徳和瀬	徳和瀬上木野さとうき び営農改善組合	さとうき び	26年度	10a当たりの収量を増加 (t/10a)	5.2トン	5.7トン	4.8トン	-73.0%	ハーベスタ (MCH- 15WE2), 収納袋30枚, 全茎式植付機	ハーベスタ及び植付機の導入により、収穫・植付の省力化が図られた が、受託面積が増えたため適期の管理作業ができないことなどにより、 生産量が減少し、成果目標は未達成となった。今後は、収穫後の適期管 理及びイノシシ対策の取組を進め、収量増加に向けた取組を実施してい く必要がある。